

平成29年安芸高田市教育委員会会議 9月定例会（第9回） 会議録

開催日時	平成29年9月14日（木）13時30分から15時47分
場 所	クリスタルアージュ3階 視聴覚室
出席委員	上田隆之、天清一、山本博明、亀井聖、金川佳寛
欠席委員	なし
傍聴者	なし
その他出席者 （説明員）	永井教育長、土井教育次長、前教育総務課長、柳川学校統合推進室長、児玉学校教育課長、小椋生涯学習課長、内藤教育総務課長補佐（書記）
開会前 前教育総務課長	定刻になりましたので、ただいまから会議を始めていただきたいと思います。 永井教育長のほうで会議を開会し、進行していただきますようお願いいたします。
開会	午前13時30分
永井教育長	ただいまから、9月定例の教育委員会会議を開催いたします。
永井教育長	<p>始めに私の方から、若干の報告をさせていただきます。</p> <p>8月31日には、文教厚生常任委員の皆さん方との意見交換会ということで、教育委員の皆さん方、大変お忙しい中、ご参加頂きまして有意義な意見交換をして頂きました。ありがとうございました。2学期に入りまして、先般9月9日、市内の6中学校、今年度は同一日開催となりましたが、体育祭の方にお忙しい中、ご出席を頂きまして生徒等激励を頂いたところでございます。ありがとうございます。なお、運動会関係でいいますと、今後開催が予定されていますのは、今月24日の来原小学校、10月1日の吉田幼稚園、川根小学校ということになっております。これにつきましてもどうか宜しくお願いします。また、8月30日には28年度関係の事務の点検、評価の方を実施して頂きました。本日、それらの報告をさせて頂き委員の皆さんのご意見もお伺いできたと考えているところでございます。</p> <p>市全体に係わりましては、9月10日土曜日、安芸高田市ふるさと応援の会の関西地区が正式に発足をいたしました。市長が入院中という事がございますので、副市長以下、執行部、担当課等含めて出席をし、無事立ち上げが出来たという状況に至っております。併せて現在9月定例議会の会期中という事でございまして、本日午前中、文教厚生常任委員会が開催されたところでございます。教育関係でいいますと、所管事務調査という事で、通学路の安全点検後の状況について様々ご意見を頂いたところでございます。また教育委員会からの報告事項としまして4点、「平成29年度の各種学力検査の結果について」「平成28年度小中学校における生徒指導上の諸問題の状況について」「青少年教育事業 地域未来塾」「ICTタブレット端末の活用状況について」を報告をさせて頂いたところでございます。</p> <p>以上、簡単でございますが、8月31日以降の主な諸行事等の報告をさせていただきます。</p>
永井教育長	ただいまの報告にご質疑がございますか。
永井教育長	ご質疑がございませんので、これで私からの報告を終わります。
永井教育長	ここで、議事に入ります前に、本日の議事運営について、お諮りいたします。本日の会議日程のうち、議案第37号「平成29年度就学援助費（第5号）の認定について」は案件の性格上、特定の個人名等のプライバシーに関する事項が明らかにされますので、審議は秘密会とし、会議は非公開としたいと思いますが、これにご異議ございませんか。
委員一同	異議なし。
永井教育長	異議なしと認め、議案第37号は秘密会とし、会議は非公開とすることに決定しました。
永井教育長	これより議事に入ります。 日程第1「会期の決定について」を議題とします。お諮りします。会期は本日1

	日間としたいと思いますが、これにご異議ございませんか。
委員一同	異議なし。
永井教育長	異議なしと認め、会期は本日 1 日間と決定いたします。
永井教育長	続いて、日程第 2「会議録署名委員の指名」をおこないます。 今回の会議録署名者には、会議規則第 18 条第 2 項の規定により、金川委員、上田委員を指名いたします。会議録が調製されましたら、署名方よろしくお願ひします。
永井教育長	これより議案の審議に入ります。 日程第 3、議案第 35 号「平成 28 年度一般会計【教育費関係】決算について」提案理由の説明を求めます。
土井教育次長	議案第 35 号「平成 28 年度一般会計・教育費関係・決算について」提案理由をご説明いたします。 本案は、去る 8 月 4 日に監査委員による決算審査を受け、現在開会中の安芸高田市議会 9 月定例会に提出されています平成 28 年度一般会計決算のうち、教育費関係の決算について調製を致しましたので、その内容について教育委員会会議へ提出するものでございます。 なお、議案の詳しい内容につきましては、担当課長からそれぞれ説明をいたします。
前教育総務課長	《平成 28 年度一般会計（教育費関係）の決算について資料に基づいて説明》 平成 28 年度決算資料と事務事業評価シートを活用して各課長が説明。 教育委員会全体決算及び教育総務課関係の説明。 普通会計教育費決算額 1,479,610 千円。 6 事務事業
児玉学校教育課長	学校教育課関係の説明。9 事務事業
小椋生涯学習課長	生涯学習課関係の説明。17 事務事業
永井教育長	それでは、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。
金川委員	事務事業評価報告書 P13「国際理解教育推進事業」の成果と課題のところの課題に英検 3 級以上の取得率が昨年度に比べ大幅に低下しているとありますが、昨年度の習得率から比べるとどの程度なのか、また、民間試験を活用した確かな学力定着のため取組を工夫する必要があるとありますが、この民間の試験と言うのは英検ではなく他の試験という事ですか。
	暫時休憩
永井教育長	休憩を閉じて会議を再開します。
児玉学校教育課長	評価シートにもございますが、平成 28 年実績は 3 学年で 16.7%、27 年度においては 27.6%でした。さらに 26 年度で申しますと 27.3%ありましたので、28 年度においてかなり低い結果になっています。民間の試験ですが、英検以外という事ではなくて英検の活用です。
金川委員	続いて、P16「開かれた学校づくり推進事業」で学校へ行こう週間の参加人数の成果指数ですが、小学校の実績値が計画値に比べかなり少ないのはなぜですか。
児玉学校教育課長	小学校が特に年間でいえば少ないという訳ではなくて成果指標として「学校へ行こう週間」の期間限定で調べているもので、その期間を外れると実績値としてカウントできなくなります。今回 28 年度実績でいいますと、前年度でカウントしていたものが、その期間内に入らなかったために少なくなっている結果になっています。全体を通すとそんなに少なくなっているという事はありませんでした。
金川委員	続いて、P23「青少年教育事業」で、課題に市子ども会連合会の補助金がありま

	すが、少年自然の家「きらり」が廃止になって、宿泊体験などが、県外に移行していると思われます。活動範囲が変わってくるという事で、補助金について、そういった事を検討して配慮して頂きたいのですがどうでしょうか。
小椋生涯学習課長	今、ここで即答は難しいのですが、相談をしまして検討はしてみようと思います。
永井教育長	その他に質疑はありませんか。
天清委員	大変な事業をして、この様にまとめて頂いてありがとうございます。それぞれの事業のところに従事正職員数という数値がありますが、人数はどのように出されているのかという事と、それに対応した人件費なのかどうかお伺いします。
土井教育次長	従事正職員数の人数でございますが、例えば教育総務課が5名おり、10事業の実施をしているということになったら、各自の事務分掌がございますので、1人100%で自分がどの事業にどれくらいの割合で関わっているかと言う事を整理します。先ほど言いましたように、例えば教育総務課が5名おり1人100%で計算しますと500%になります。その500%になるように10事業1人当たりどれくらいの割合で関わっているかをまとめた時に、「学校管理運営事業」でいいますと2.1人となっておりますのは、210パーセントという事になります。1人が50%、1人が30%、1人が100%と足していき、合計が210%になったという事になります。正規の職員が何人関わっているかを積算した数字です。
天清委員	P6でいいますと、年間に2.1人関わって、それに対応して時間外勤務手当の人件費が5,527千円ということですか。
土井教育次長	この事業に係わっては、年間2.1人関わって、時間外手当が5,527千円かかっているということです。人件費につきましては、一人当たりの単価が積算されていますので、28年度でいえば、一人当たりの単価880万の2.1倍で計算されています。
天清委員	学校の教職員はこれには入っていないのですね。
土井教育次長	はい。教育委員会事務局の正規の職員です。
永井教育長	ほかに質疑はありませんか。
山本委員	3点ほどお願いします。1点目はP11「学力向上推進事業」ですが、成果指標の基礎学力が定着している児童の割合の小学校80.4%は何を基にした数字ですか。2点目はP18「安芸高田協育推進事業」の成果指標の将来に夢や目標を持つ児童生徒の割合82.3%というのは、安芸高田協育の推進「郷土（ふるさと）を想い、夢と志に向けて、ともに学び続ける人づくり」という大きな目標を掲げている事から言っても、82.3%という数字は低いのではないかと思います。もう一点、P33「図書館運営事業」ですが図書館要覧を見てみると貸出数は一般図書、児童書が多いのですが、一般図書の中では、どのような分類のものが多いのか、図書館を運営していく時に、年間どの位の人が何を借りているかというのは大きな指標になると思います。そういう事を踏まえて個人の貸出数を計画値に近づけようとしたら、どうしたら多く借りてもらえるかという事を考えなくてはいけないと思ました。
永井教育長	1時間を経過しましたので、休憩といたします。 その後、再開で先ほどの質疑に答えていただければと思います。
	《暫時休憩》
永井教育長	休憩を閉じて会議を再開します。 先ほどの質疑に対して学校教育課関連の説明をお願いします。
児玉学校教育課	1点目の基礎学力が定着している児童・生徒の割合ですが、これは、広島県基礎

長	基本定着状況調査における通過率 60%以上の児童・生徒の割合です。小学校の場合は国語と算数、中学校の場合は国語、数学、英語を対象としています。もう 1 点将来に夢や目標を持つ児童生徒の割合ですが、これも広島県基礎基本学力定着状況調査の児童生徒の質問紙の結果でありまして、小学校 5 年生と中学校 2 年生の回答の平均です。目標値 90%で実績値 82.3%、という事で、26 年度比較からしても少し下がっている状況がございます。今後、郷土理解学習を通して目標達成が出来るよう努力していきたいと思っております。
永井教育長	図書館関連で生涯学習課の説明をお願いします。
小椋生涯学習課長	先ほど、ご指摘のありました図書館の貸し出し冊数の伸び悩みということですが、お話頂きました通り、文学、小説といった図書が人気でございます。人気のある図書を購入すれば、入館者数も増えると思っておりますが、公立図書館としましては、資料、情報の提供、こういう所にも全てを網羅した選書を提供しなければと認識しております。予算的にも潤沢ではございません。使える範囲で購入をしていかなければいけませんので、人気のある図書だけを購入するのは、なかなか難しいと考えます。少しでも入館者数が増えるように職員も図書館職員も考えており、興味を引く企画イベントを行ったりしております。
永井教育長	ほかに、質疑はありませんか。
天清委員	P12「体力向上推進事業」の成果と課題の中に、体力、運動能力調査の結果、小中学校ともに、ほとんどの学年で体力合計点が県平均を上回った、となっていますが、一方、成果指標の実績が 63%(中学校)になっています。どのような関係性がありますか。
児玉学校教育課長	体力合計点は、各調査項目で 10 段階評価になっています。その点数の平均がほとんどの学年で県平均を上回っているという事なのですが、成果指標にある中学校 63%については、各項目、学年で県平均を上回る項目数が何パーセントあるかという事です。63%という数字も半分以上は県平均を上回っているという結果なので、体力合計点という評価も加えてみたという事でございます。
天清委員	平均点を超える項目の割合が 63%ということですか。
児玉学校教育課長	例えば 50 メートル走の県平均が 7 秒であったら、中学校 1 年生の女子がそれを上まわっているか下まわっているか、上まわっていれば 1、その他の調査項目のそれぞれの男女で分析し、その中で県平均を上まわっている項目が何項目あるかと言うのが成果指標の数字です。今後の定例会で体力運動調査の報告がありますので、その時にまた詳しく説明させて頂きたいと思っております。
永井教育長	ほかに質疑はありませんか。
上田職務代理者	報告して頂いた 28 年度のまとめを踏まえた話になりますが、一つは例えば P21「人権教育・家庭教育支援事業」とありますが、実施要領が出来たということから、人権教育の事業について、今後、少し考えて頂く必要があるのかという事を思います。それから P23「青少年教育事業」の未来塾ですが、これは本格的にスタートしている事業なので、定着についてしっかり我々も見なければいけないのではという事を思いました。もう一つ、P35「文化財保護事業」P36「歴史民俗博物館事業」の今後について色々考える時に、やはり携わる人材は生涯学習課でというよりも事務局総体、市行政総体で考えていかなければいけないのかとも思います。それに携わる人材というのは一朝一夕では確保できないという事もありますので、将来を見通した人材育成、確保という事を、今後考えながら進めていって頂ければありがたいと思っております。それからもう 1 つ、部分的で細かいことになりますが、利用率を出す場合、人口構造を見る時に安芸高田市の人口減

	少に伴っての利用率という事も考えていかなければ無理が出てくる場合もあるのではないかと思います。気づいた事を話させて頂きました。以上です。
永井教育長	ありがとうございます。 今後の参考という事で執行部の方、よろしく申し上げます。
永井教育長	全体を通して、ほかに質疑はありませんか。
永井教育長	ほかに質疑がないようですので、採決します。 議案第 35 号「平成 28 年度一般会計【教育費関係】決算について」、ご異議ございませんか。
委員一同	異議なし。
永井教育長	異議なしと認め、議案第 35 号については、原案のとおりとすることに決定しました。
永井教育長	次に、日程第 4、議案第 36 号、「平成 28 年分教育委員会事務の点検、評価報告について」、提案理由の説明を求めます。
土井教育次長	議案第 36 号「平成 28 年度分 教育委員会事務の点検、評価報告について」提案理由をご説明いたします。 本案は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条の規定に基づき、教育委員会の事務の管理及び執行の状況について、組織内で点検及び評価を行い、議会へ提出するとともに、広く市民に公表するため、評価報告書を作成したものであります。 なお、この報告書を作成するにあたり、教育行政評価委員会を開催し、有識者の意見を聴くこととされており、去る 8 月 30 日（木）に会議を開催いたし、評価委員から提言等がだされております。 議案の詳しい内容につきましては、担当課長から説明をいたします。
前教育総務課長	《資料に基づき平成 28 年度分教育委員会事務の点検、評価報告について説明》 教育総務課の自己評価について、6 事業のうち 5 事業が「概ね目標を達成できた」また、達成度の平均 86.4%から総合的に判断して「ねらいや目標は、ほぼ達成された」の「A」の評価とした。教育委員会の活動状況についても活動内容から「A」評価とした。
児玉学校教育課長	学校教育課の自己評価について、目標指標 21 項目中、平成 28 年度目標値を 100% 達成した項目は 7 項目、達成度の平均が 82.7%から「ねらいや目標は、ほぼ達成できた」の「A」評価とした。
小椋生涯学習課長	生涯学習課の自己評価について、17 事業の達成度の平均が 89%から「ねらいや目標は、ほぼ達成できた」の「A」評価とした。
土井教育次長	P47 から P52 教育行政評価委員会での意見・要望等内容報告。
永井教育長	それでは、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。
永井教育長	質疑がないようですので採決します。 議案第 36 号「平成 28 年度分教育委員会事務の点検、評価報告について」、ご異議ございませんか。
委員一同	異議なし。
永井教育長	異議なしと認め、議案第 36 号については、原案のとおりとすることに決定しました。
永井教育長	ここで、先ほどの決定どおり、議案第 37 号は非公開としますので、関係する職員以外は、退席してください。暫時休憩といたします。
	《暫時休憩》

永井教育長	休憩を閉じて会議を再開します。
永井教育長	以上で、秘密会審議を終わり会議を公開とします。ここで暫時休憩といたします。
	《暫時休憩》
永井教育長	休憩を閉じて会議を再開します。
永井教育長	次に、事務事業の報告に移ります。報告 2 No.1「学校規模適正化推進事業の進捗状況について」説明を求めます。
柳川統合推進室長	《資料に基づき、進捗状況について説明》 各地区の委員会開催状況、施設設備の状況等について説明。
永井教育長	それでは、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。
永井教育長	質疑がないようですので報告 2 No.1「学校規模適正化推進事業の進捗状況について」を終わります。
永井教育長	次に、報告 2 No.2「広島県公立学校教職員人事異動方針について」及びNo.3「学校における働き方改革に係る緊急提言について」の 2 件は学校教育課の案件ですので、一括して報告をお願いいたします。
児玉学校教育課長	《資料に基づき、2 件の報告について説明》 ・ No.2「広島県公立学校教職員人事異動方針について」 人事配置について変更された部分の説明。 ・ No.3「学校における働き方改革に係る緊急提言について」 広島県教育委員会教育長からの通知内容について説明。
永井教育長	それでは、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。
永井教育長	質疑がないようですので報告 2 No.2「広島県公立学校教職員人事異動方針について」及びNo.3「学校における働き方改革に係る緊急提言について」を終わります。
永井教育長	次に、報告 2 No.4「青少年教育事業【地域未来塾】について」からNo.6「平成 30 年度芸術農園（四季の里）入館作家選定について」までの 3 件は生涯学習課の案件ですので、一括して報告をお願いいたします。
小椋生涯学習課長	《資料に基づいて 3 件の報告について説明》 ・ No.4「青少年教育事業【地域未来塾】について」 9 月から全小学校に展開、授業日 16：30～18：30 長期休業中 9：30～11：30 ・ No.5「安芸高田市文化芸術振興計画について」 業務委託契約の内容説明。 受託者：(株) シーズ総合政策研究所広島事務所 契約額：3,150,000 円 契約期間：平成 29 年 7 月 14 日～平成 29 年 12 月 28 日 ・ No.6「平成 30 年度芸術農園（四季の里）入館作家選定について」 第 17 期入館作家の候補者の選定 12 名の報告。
永井教育長	それでは、これより質疑に入ります。なお、案件名を指定して行ってください。質疑はありませんか。
金川委員	No.4 の【地域未来塾】についてですが、全町展開させて頂いてありがとうございます。未来塾を行うにあたって、学ぶ雰囲気をしっかり作って頂いて浸透させて頂ければという思いがあります。現在 70 パーセントの参加率があるのですから、浸透していけば今後も参加者は増えると思います。
小椋生涯学習課長	未来塾が 9 月 4 日、5 日から始まり、まだ間がないわけですが、塾に来ている子供の中には、集中できない子供もいますが、周りの子どもが静かに勉強していて、

	自分も騒がずに勉強を始めたといった事を聞いています。今後も学ぶ雰囲気をしっかり作っていきたいと思います。ご意見ありがとうございます。
永井教育長	この件については可能な範囲で、連携をとって頂ければと思います。
永井教育長	その他に質疑はありませんか。
上田職務代理者	未来塾について、長期休業中は会場への往復は本人、または親の責任でということによろしいですか。
小椋生涯学習課長	はい、長期休業中は学校への集合が難しかったため、週1回、文化センターを利用して行います。その際は保護者の方の責任で集合、解散という形を取らせて頂きます。
永井教育長	その他に質疑はありませんか。
永井教育長	ほかに質疑がないようですので報告2 No.4 からNo.6 を終わります。
永井教育長	続いて、その他の項に入ります。「①当面の行事について」説明を求めます。
小椋生涯学習課長	当面の行事等生涯学習情報について（9月14日～10月31日）説明。
児玉学校教育課長	平成29年度安芸高田市内小中学校研究公開校及び市教委参加体制について説明。
永井教育長	その他に何かありますか。
永井教育長	最後に「②今後の教育委員会会議日程について」事務局の説明を求めます。
内藤課長補佐	10月の定例会 10月12日 木曜日 午前9時30分からを提案。
亀井委員	その日は都合が悪いです。
永井教育長	それでは会議が終わった後で調整をさせて頂くということにします。
永井教育長	その他ありませんか。特段ないようですので、以上をもちまして、9月定例教育委員会会議を閉会いたします。長時間にわたってのご審議大変お疲れ様でした。
閉会	

15時47分